



新聞で社会探究

～様々な記事を読んで批判的思考を養う～

やまちゃん



さきちゃん

発表者 赤木富美子 武友千草

1 実践の背景

選挙権を持つ者が日々増えていく高校3年生。しかし、政策と自分自身との繋がりに実感はなく、政治への関心は薄い。そこで、この春卒業した77回生では、総合的な探究の時間を用い、社会の出来事と自分自身とのつながりに気づき、政治参加へのきっかけを作ることを目的として、さまざまな新聞記事を読み議論した。学習の総仕上げが兵庫県知事選挙についての議論となった。

2 目標

- (1) 社会にある問題に気づき、さまざまな立場について想像力を働かせ、批判的な目で物事を見ることが出来る。
- (2) 培った力でよりよい社会の実現のために主権を行使する。

3 主な活動内容

- ・各回テーマを変え様々な記事を読む。
- ・ワークシートに自分の意見を書く。
- ・班で意見を共有し、議論を行う。
- ・議論した上での気づきや考えの変化について書く。

夏休み～9月 各自の問題意識を明らかにする

【夏休み課題】新聞感想文

「ひょうご新聞感想文コンクール」参加。

【新聞紹介バトル】

ビブリオバトルの方法に則って、新聞感想文で選んだ記事を他者に紹介した。最もよかった発表者を班のチャンプとし、各教室内で決勝を行った。



新聞紹介バトル予選の様子

11月 兵庫県知事選挙の結果から学ぶ

- (1) 事前学習
1学期に「どう思いますか 政治に興味持てません」という若者の投書記事で議論し、政治参加についての各自の現状を共有。
- (2) 県知事選についてのアンケート実施 投票翌日 11/18
・知事選に関心はありましたか。 (結果一部抜粋)
(あった70% なかった30%)
・斎藤知事が県議会で全会一致の不信任決議を受け失職することになったとき、次の知事選で斎藤氏が当選すると思っていましたか。
(思っていた31% 思っていなかった69%)
- (3) 総合的な探究の時間にて意見共有 11/20
アンケート結果を共有の上、班で議論。また「稲村和美氏SNSアカウント凍結」の記事を読んだ。

4 目標達成率

目標(1)

不十分であった。6%

達成できた。68%

達成できたとはいえないが、自分の変化を感じる。26%



目標(2)

どうしたらよいか、まだよく分からない。15%

選挙には興味を持てない。10%

選挙に行こうと思うようになった。75%



【77回生のNIEの活動 総括】

新聞を読んできてよかったこと。主な回答。



【R7年度の取組】

R6年度の取組から発展して、今年度は3年生の総合的な探究の時間において、より丁寧に新聞の読解をしたうえで、社会の事象について論理的に意見を形作る訓練をしている。

1学期の主な内容

◎中央市の選挙をもとに自分の考えを整理して表現する

神戸新聞4/28「新病院、市政継続に信任 中央市長選 福元氏4選」使用。

◎大阪・関西万博にはなぜ批判的な声があるのか？

朝日新聞5/13「万博 集客と流入なお課題」使用。

◎「人に伝わる新聞」づくり

新聞づくりの様子

読売新聞6/12シングルスタイル「万博 ひとりで柔軟に」使用。

実際に体験した「大阪・関西万博」を伝える新聞作り。

